

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム 輪楽笑

目標達成計画

作成日: 令和 5年 8月 1日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	26	現象面からの介護計画になりがちで本人の希望に即した面が弱い。	状態に合った活性化する介護経過ができるようにする。	現在できることや性格面、行動等、アセスメントを出来るだけ書き取るようにする。	12ヶ月
2	49	外出支援の場所がやや特定になりがちである。	その人なりの外出先を見直す。	外出支援の際はなるべく過去に行ったところは避けるようにし、且つ、利用者の意見を取り入れる。	6ヶ月
3					
4					
5					

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。